

令和元年度向日市地域福祉計画策定・推進委員会

令和元年9月17日(火)午後2時
向日市役所別館 第7会議室

議 事 次 第

1 開 会

2 議 事

(1) 次期計画策定に向けたアンケート調査について

- ① アンケート素案について
- ② 回収率向上に向けた取組みについて
- ③ 個別アンケートの実施について

(2) その他

3 閉 会



資料 1

次期計画策定に向けた アンケート調査について

令和元年 9 月
市民サービス部地域福祉課

次期計画「第2期地域福祉計画（後期計画）」策定に向け地域の現状や福祉ニーズ等を把握・分析するための市民アンケートを行う予定をしております。

アンケートの大項目として、以下の7項目を想定し素案を作成しております。各項目において、選択肢の検討、設問に対する回答のし易さ、選択肢の内容が適当であるか等をご審議の程、よろしくお願いいたします。

【アンケート方法について】

対 象	満18歳以上の市民（住民基本台帳から無作為抽出）
発送件数	2,000件
方 法	郵送配布、郵送回収
期 間	令和元年10月下旬～11月下旬

【アンケート項目】 〔全42問〕

1 あなた自身のことについて 〔8問〕

- ①性別について
- ②年齢について
- ③職業について
- ④世帯構成について
- ⑤同居者の状況について
- ⑥居住地区について
- ⑦居住年数について
- ⑧今後の居住について

2 地域とのかかわり 〔5問〕

- ①町内会の加入の有無について
- ②町内会に加入していない理由について
- ③近所付き合いの程度について
- ④今後の近所付き合いの仕方について
- ⑤近所付き合いに対する考え方について

3 地域福祉活動について 〔9問〕

- ①福祉への関心の有無について
- ②興味のある福祉の分野について

- ③活動への参加の有無について
- ④活動への参加の理由について
- ⑤活動内容について
- ⑥活動の頻度について
- ⑦今後の活動への参加意欲について
- ⑧参加してみたい活動について
- ⑨参加したくない理由について

4 地域福祉活動の拠点や情報源について [4問]

- ①拠点や組織の認知度について
- ②情報の入手方法について
- ③情報量について
- ④情報が得られない理由について

5 地域での支えあいについて [9問]

- ①悩みの相談先について
- ②自身がしてほしい支援の種類について
- ③支援者に誰を望むかについて
- ④支援に対する考え方について
- ⑤自身ができる支援の種類について
- ⑥支援の範囲（地域の範囲）について
- ⑦行政と住民の関係に対する考え方について
- ⑧災害に備える取組みについて
- ⑨福祉において大切だと考えることについて

6 こころの健康や自殺対策について [6問]

- ①自殺の現状に対する認知について
- ②当事者意識について
- ③キーワードに対する認知度について
- ④子どもの学習機会について
- ⑤子どもの学習内容について
- ⑥今後の対策内容について

7 地域福祉に関する意見・要望等について（自由記述） [1問]

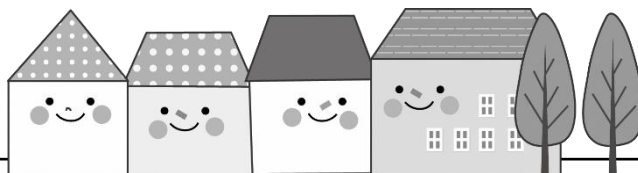


むこうし
向日市
古都のむこう 魅力のふるさと

資料 2

アンケート（素案）

令和元年 9 月
市民サービス部地域福祉課



向日市 地域福祉に関するアンケートご協力のお願い

皆様には、日頃から地域福祉行政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

向日市では、平成28年10月に策定した「第2期向日市地域福祉計画（前期計画）」の計画期間が令和2年度に満了となることから、現在、令和3年度からスタートする「第2期向日市地域福祉計画（後期計画）」の策定を進めております。

この計画の策定にあたり、市内にお住まいの皆様の福祉に対する思いや、地域福祉行政に対するご意見などをお聞かせいただきたいと考えています。

今回、ご回答いただいた内容につきましては、本調査の目的以外に使用することはありませんので、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和元年〇月 向日市

ご記入にあたってのお願い

- 1 このアンケート調査は無記名です。（お名前を書く必要はありません。）
- 2 回答にあたっては、この調査票に直接ご記入ください。筆記用具は鉛筆やボールペンなど、どのようなものでもかまいませんので、はっきりとご記入ください。
- 3 調査票への回答は、選択肢から選んで、番号に○をつけてもらう箇所と、（ ）に記入してもらう箇所があります。
- 4 問いによっては、お答えいただく方が限られる場合があります。説明文や矢印に沿って、お答えください。
- 5 お答えいただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストに投函してください。（切手は不要です。）地域福祉課〔東向日別館〕にご持参いただいても結構です。
- 6 調査の内容や記入の方法など、ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

回答の締切：〇月〇日（〇）まで



【問い合わせ先】

向日市 市民サービス部 地域福祉課〔東向日別館4階〕
電話075-931-1111(代) (内線346・347)
FAX075-935-1346



古都のむこう 魅力のふるさと

1 あなた自身のことについて

問 1 あなたの性別を教えてください。【○は1つ】

1. 男性 2. 女性

※本調査は、生活の中で感じておられることを統計的に調査し今後の施策の参考とさせていただくものです。日常生活において近いほうのどちらかをご選択ください。

問 2 あなたの年齢を教えてください。【○は1つ】

1. 10 歳代 2. 20 歳代 3. 30 歳代
4. 40 歳代 5. 50 歳代 6. 60 歳代
7. 70 歳代 8. 80 歳以上

問 3 あなたの職業を教えてください。【○は1つ】

1. 会 社 員 2. パート、アルバイト、派遣等 3. 自営業
4. 家事専業 5. 無職 6. 学生
7. その他（ ）

問 4 あなたのお住まいの地域は次のどれですか。【○は1つ】

1. 物集女地区 2. 寺戸地区 3. 森本地区
4. 鶏冠井地区 5. 向日地区 6. 上植野地区
7. 西向日地区 8. 向日台地区

問 5 あなたは向日市に住んで通算何年になりますか。【○は1つ】

1. 2 年以下 2. 3 ~ 4 年 3. 5 ~ 9 年
4. 1 0 ~ 1 9 年 5. 2 0 ~ 2 9 年 6. 3 0 年以上

問 6 あなたの世帯構成を教えてください。【○は1つ】

1. ひとり暮らしの世帯
2. 夫婦のみの世帯
3. 親・子の2世代世帯
4. 親・子・孫の3世代世帯
5. その他（ ）

問 7 現在、あなた自身、もしくはあなたが同居している家族の中に、次のような人はいますか。【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|---------------|-----------------------|
| 1. 小学校入学前の子ども | 2. 小学生・中学生 |
| 3. 高校生 | 4. 65歳以上の人 |
| 5. 認知症の人 | 6. 介護を必要とする人（認知症以外の人） |
| 7. 身体障がいのある人 | 8. 知的障がいのある人 |
| 9. 精神障がいのある人 | 10. いずれもない |

問 8 あなたはこれからも向日市に住みたいと思いますか。【○は1つ】

- | | |
|--------------|----------------|
| 1. これからも住みたい | 2. 当面の間は住んでいたい |
| 3. いずれは転出したい | 4. すぐにでも転出したい |
| 5. 特に考えていない | |

2 地域とのかかわりについて

問 9 あなたは町内会・自治会に加入していますか。【○は1つ】

- | | |
|------------|------------------|
| 1. 加入している | → 問11へお進みください。 |
| 2. 加入していない | } → 問10へお進みください。 |
| 3. わからない | |

問 10 問9で「2. 加入していない、3. 分からない」と回答された方に質問です。

町内会・自治会に加入していないのはなぜですか。【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1. 加入するメリットを感じないから | 2. 加入方法が分からないから |
| 3. 会費がかかるから | 4. わずらわしいから |
| 5. その他（ ） | |

問 11 あなたはどの程度、近所付き合いをしていますか。【○は1つ】

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. 親しく付き合っている | 2. 立ち話をする程度 |
| 3. あいさつをする程度 | 4. ほとんど付き合っていない |

問 12 あなたは今後、どの程度、近所付き合いをしたいと思いますか。【○は1つ】

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 親しく付き合いたい | 2. 立ち話をする程度でよい |
| 3. あいさつをする程度でよい | 4. 付き合いたくない |

問 13 あなたの近所付き合いに対する考え方は次のうちどれですか。【○は1つ】

- | |
|----------------------------|
| 1. 親しく相談したり助け合ったりするのは当然である |
| 2. 必要だと思うが、わずらわしい |
| 3. なくても困らないので、したくない |
| 4. その他 () |
| 5. わからない |

3 地域福祉活動について

問 14 あなたは、福祉に対して関心がありますか。【○は1つ】

- | | |
|--------------|------------------|
| 1. とても関心がある | } → 問15へお進みください。 |
| 2. ある程度関心がある | |
| 3. あまり関心がない | } → 問16へお進みください。 |
| 4. 全く関心がない | |
| 5. わからない | |

問 15 問14で「1、2」いずれかの回答をされた人に質問です。

関心がある福祉はどの分野ですか。【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1. 高齢者に関する福祉 | 2. 障がいのある人に関する福祉 |
| 3. 子どもに関する福祉 | 4. ひとり親家庭に関する福祉 |
| 5. 生活保護や生活困窮者に関する福祉 | 6. その他 () |

問 16 「福祉」の分野に限らず、ボランティア活動などの地域の活動（以下、地域活動）に参加したことがありますか（過去5年以内）。【○は1つ】

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 1. 現在、参加している | 2. 参加したことがある | 3. 参加したことがない |
|--------------|--------------|--------------|

↓ 問20へお進みください。

問 17 問16で「1、2」のいずれかの回答をされた方に質問です。

地域活動に参加した理由は何ですか。【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1. 活動に関心があったから | 2. 活動にやりがいを感じたから |
| 3. 活動することにメリットを感じたから | 4. 知人に勧められたから |
| 5. 誘いを断れなかったから | 6. その他 () |

問 18 問16で「1、2」のいずれかの回答をされた方に質問です。

参加している（していた）地域活動の内容はどのようなものですか。

【あてはまるものすべてに○】

- | |
|---------------------------------|
| 1. 町内会・自治会活動 |
| 2. 老人クラブ |
| 3. 育成活動（PTA、子ども会など） |
| 4. 防犯・交通安全活動（あいさつ運動など） |
| 5. 防災活動（消防団、自主防災組織など） |
| 6. 文化サークル・教養講座・スポーツ活動・レクレーション活動 |
| 7. 環境美化・リサイクル・自然保護活動 |
| 8. 災害時の復旧作業などのボランティア活動 |
| 9. その他 () |

問 19 問16で「1、2」のいずれかの回答をされた方に質問です。

地域活動に参加する（していた）頻度はどの程度ですか。【○は1つ】

- | | | |
|-----------|-------|-----------|
| 1. ほとんど毎日 | 2. 毎週 | 3. 月に2～3回 |
| 4. 月に1回 | 5. 随時 | |

問 20 今後、地域活動に参加したいと思いますか。

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. ぜひ、参加したいと思う | } → 問21へお進みください。 |
| 2. できれば参加したいと思う | |
| 3. あまり参加したくない | } → 問22へお進みください。 |
| 4. 参加したくない | |

参加したい地域活動の内容はどのようなものですか。【あてはまるものすべてに○】

1. 町内会・自治会活動
2. 高齢者に関する活動
3. 子育てに関する活動
4. 障がいのある人に関する活動
5. 防犯・交通安全に関する活動
6. 防災に関する活動
7. 環境美化に関する活動
8. 保健に関する活動
9. 募金に関する活動
10. 文化サークル・教養講座・スポーツ活動・レクリエーション活動
11. その他（ ）

参加したくない理由はなんですか。【あてはまるものすべてに○】

1. 時間が足りない・忙しいから
2. 参加の仕方が分からないから
3. 活動する仲間や団体が見つからないから
4. 健康に自信がないから
5. 活動するのにお金がかかるから
6. 自分にメリットがないから
7. 閉鎖的で入りづらい団体ばかりだから
8. 無償の活動だから
9. 家族や会社の理解が得られないから
10. わずらわしいから
11. 関心がないから
12. その他（ ）

4 地域福祉活動の拠点や情報源について

問 23 あなたは、次のような地域福祉活動の拠点や組織を知っていますか。

【○はそれぞれ1つ】

	利用したことがある	活動内容は知っている	名前は聞いたことがある	知らない
例) 市役所	1	2	3	4
① 福社会館	1	2	3	4
② 地域包括支援センター	1	2	3	4
③ 向日市シルバー人材センター	1	2	3	4
④ 老人福祉センター (桜の径・琴の橋)	1	2	3	4
⑤ ボランティアセンター	1	2	3	4
⑥ 障がい者地域生活支援センター	1	2	3	4
⑦ 向日市社会福祉協議会	1	2	3	4
⑧ 子育て支援センター	1	2	3	4

問 24 あなたは、福祉サービスに関する情報をどこから得ていますか。

【あてはまるものすべてに○】

1. 知人・友人	2. 町内会・自治会の人
3. 民生委員・児童委員	4. 社会福祉協議会
5. 福祉サービスの事業所	6. 医療機関
7. 保育所、幼稚園、学校	8. 地域包括支援センター
9. 子育て支援センター	10. 障がい者地域生活支援センター
11. 市役所	12. テレビ、新聞
13. インターネット、SNS	14. その他 ()

【○は1つ】

問 28 あなたやご家族が、高齢や病気、もしくは子育てなどで日常生活が不自由になったとき、地域でどのような手助けをしてほしいと思いますか（公的なサービスを除く）。

【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 安否確認の声掛けや見守り | 2. 災害時の手助け |
| 3. ごみ出し | 4. 病院などの外出の手伝い |
| 5. 買い物の手助け | 6. 家事の手伝い |
| 7. 短時間の子どもの預かり | 8. 話し相手や相談事の相手 |
| 9. その他（ ） | 10. 手助けは必要ない |



問33へお進みください。

問 29 問28で「1～9」のいずれかの回答をされた方に質問です。

これらの地域の手助けを誰にしてほしいと思いますか。【あてはまるものすべてに○】

- | |
|----------------|
| 1. 近所の人 |
| 2. 友人・知人 |
| 3. 民生委員・児童委員 |
| 4. 町内会・自治会 |
| 5. ボランティア |
| 6. NPO などの民間団体 |
| 7. 福祉サービスの事業所 |
| 8. その他（ ） |

問 30 近所に住む「ひとり暮らしの高齢者」、「寝たきりの高齢者や障がいのある人がいる家族」、「子育てをしている家族」などに対する支援（日常生活上のお手伝いなど）について、あなたの考えに近いものをお選びください。【○は1つ】

- | | | |
|--------------------------|---|--------------|
| 1. できる範囲で支援したい | } | 問31へお進みください。 |
| 2. 支援をしたいが、余裕がない | | |
| 3. 支援をしたいが、何をすればいいかわからない | | |
| 4. その他（ ） | | |
| 5. 支援はしなくてよい | → | 問32へお進みください。 |

問 3 1 問30で「1～4」のいずれかの回答をされた方に質問です。

あなたはどのような手助けができると思いますか。【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 安否確認の声掛けや見守り | 2. 災害時の手助け |
| 3. ごみ出し | 4. 病院などの外出の手伝い |
| 5. 買い物の手助け | 6. 家事の手伝い |
| 7. 短時間の子どもの預かり | 8. 話し相手や相談事の相手 |
| 9. その他（ ） | 10. 特にない |

問 3 2 あなたにとって、住民が互いに助け合いをするとしたら、どの「範囲」が最もよいと思いますか。【○は1つ】

- | | |
|------------|------------|
| 1. 向こう三軒両隣 | 2. 町内会・自治会 |
| 3. 小学校区 | 4. 中学校区 |
| 5. その他（ ） | 6. わからない |

問 3 3 福祉の課題に関する行政と地域住民との関係について、あなたの考えに最も近いものを教えてください。【○は1つ】

- | |
|--------------------------------|
| 1. 住民は特に協力する必要はない |
| 2. 行政だけでは解決できない場合、住民が協力して行う |
| 3. 行政も住民もともに取り組む |
| 4. 家庭や地域で助け合い、解決できない場合に行政が取り組む |
| 5. その他（ ） |

問 3 4 常日頃から災害に備えて、一人暮らしの高齢者や障がいのある人など支援や配慮をする人をはじめ、市民の安全を守るために、どのような対策に力を入れるべきだと思いますか。【あてはまるものすべてに○】

- | |
|------------------------------------|
| 1. 要配慮者の個別避難支援計画を早急に整備する |
| 2. 市や広域連携による消防・防災体制を強化する |
| 3. 地域の自主防災組織や防災訓練を充実させる |
| 4. 災害時の情報を早急に伝達できるよう情報伝達システムを充実させる |
| 5. 日頃から隣近所が声を掛け合い、支え合えるようにする |
| 6. その他（ ） |

問 35 向日市でみんなが支え合いながら安心して暮らすためには、特にどのようなことが大切だと思いますか。【あてはまるものを4つまで選んで○】

1. 福祉を支える専門職やリーダーなど人を育てること
2. 福祉ボランティア活動をすすめること
3. 老人クラブなど市民の組織を育てること
4. ボランティア募集や福祉サービスに関する情報を盛んに提供すること
5. 町内会・自治会などの地域のつながりを大切にすること
6. 近隣住民が互いに困っている人を見守り、支え合うこと
7. 福祉に関して気軽に相談できる窓口をつくること
8. 福祉施設を充実すること
9. 職業の紹介や働くための訓練を充実すること
10. 建物、道路などのバリアフリー化をすすめること
11. 訪問介護などの在宅福祉をすすめること
12. 学校での福祉教育をすすめること
13. 市民の福祉への理解を深める講座や広報を充実させること
14. 育児相談などの子育て支援の取組みをすすめること
15. 障がいのある人の就労支援などの福祉サービスを充実させること
16. 生活支援などに関する相談体制を充実させること
17. 見守りネットワークを構築する取組みをすすめること
18. その他（ ）
19. 特になし

6 こころの健康や自殺対策について

問 36 あなたは毎年、国内では2万人を超える方、京都府内でも400人前後の方が自殺で亡くなっていることを知っていますか。【○は1つ】

1. 知っている	2. 知らない
----------	---------

問 37 自殺問題に対してあなたは関心がありますか。【○は1つ】

1. 関心がある	2. どちらかといえば関心がある
3. どちらかといえば関心がない	4. 関心がない

問 38 自殺対策に関する次の事柄について知っていますか。【○はそれぞれ1つ】

	利用した ことがある	内容は 知っている	名前は聞いた ことがある	知らない
例) 困りごと相談	1	2	3	4
①自殺予防週間・ 自殺対策強化月間	1	2	3	4
②こころの健康相談	1	2	3	4
③よりそいホットラ イン	1	2	3	4
④ゲートキーパー※	1	2	3	4
⑤こころの体温計	1	2	3	4

※自殺のサインに気づき、適切な対応をとれる人

問 39 あなたは、児童・生徒が自殺予防について学ぶ機会があったほうがよいと思いますか。【○は1つ】

1. そう思う	2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない	4. そう思わない

【あてはまるものすべてに○】

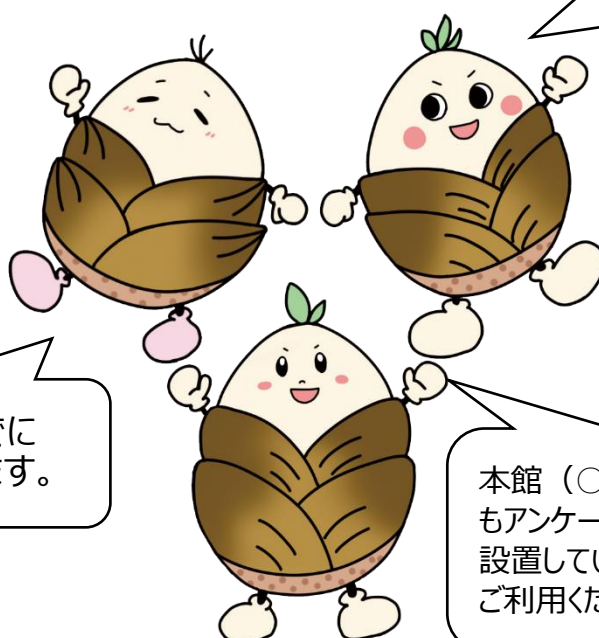
- 【あてはまるものすべてに○】

- 12

7 地域福祉の推進について

問 4 2 地域福祉の推進に関して意見や要望等があれば自由にご記入ください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。
同封の返信用封筒でご返送ください。（切手は不要）
※地域福祉課にご持参いただいても結構です。



○月○日（○）までに
ご回答お願いいたします。

本館（〇〇課窓口）に
もアンケート回収ボックスを
設置しています。
ご利用ください。



向日市
MUKO CITY



古都のむこう
魅力のふるさと